

Coffee Market Report

May 2021



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

2021年5月のコーヒー価格は急騰し、コーヒー需要の回復と2021/22ブラジルクロップに関する供給懸念とが交錯するなか、コーヒー価格は回復が進んでいることを示した。

2021年5月のICO複合指標価格は10.4%上昇して134.78セント（USセント/ポンド、以下同様）で、137.68セントを付けた2017年2月以降の月間平均では最も高い。2020/21コーヒー年度経過8か月間のコーヒー価格の上昇傾向は力強く、2017/18年度から続いた価格低迷からの確かな回復を裏付けている。価格の上昇は2021/22シーズンのブラジルなど主要輸出国で予想される生産の減少見込みを背景としている。さらに、ワクチンプログラムにより主要な消費市場でcovid-19パンデミック関連の封鎖措置が解除され、経済の回復と平常への復帰に対する消費者の信頼が高まっていることが、需要の見通しをより明るいものとしている。4つのコーヒーグループ全部で、特にアラビカグループの価格が大幅な上昇を見せている。市場のファンダメンタルズとして、輸出国による輸出量合計が2020年4月の1,129万袋に対して2021年4月は1,140万袋である。その結果、2020/21コーヒー年度経過7か月間の総輸出量は、2019/20年度同時期の7,449万袋を超過して7,752万袋に達した。2020年5月から2021年4月までの累積輸出量は1億3,040万袋と推定され、2019年の5月から2020年4月までの実績1億3,097万袋と比較して0.48%の微減に過ぎない。2020/21年度の世界コーヒー消費量は1億6,758万袋と予測されており、2019/20年度の1億6,443万袋に対して1.9%の増加が見込まれる。2020/21年度のコーヒー総生産量推計は1億6,960万袋で2019/20年度の1億6,894万袋から0.4%増加予想である。世界のコーヒー消費は増加しているが、現状、世界の総生産量を1.2%下回っている。しかしながら、2021/22年度はブラジルおよび他生産国での生産量減少が予想されることから世界のコーヒー消費量が生産量を超過する可能性がある。

ICO複合指標価格の月次平均は、2021年4月の122.03セントから2021年5月の134.78セントに10.4%上昇した。2021年5月の価格水準は2020年5月より29%高く、7か月連続して上昇、2017年2月に記録された137.68セント以降で最も高い。2021年5月のICO複合指標価格は一貫して上昇し、月初127.21セントで始まり月末144.43セントの高値で終了、13.5%上昇した。

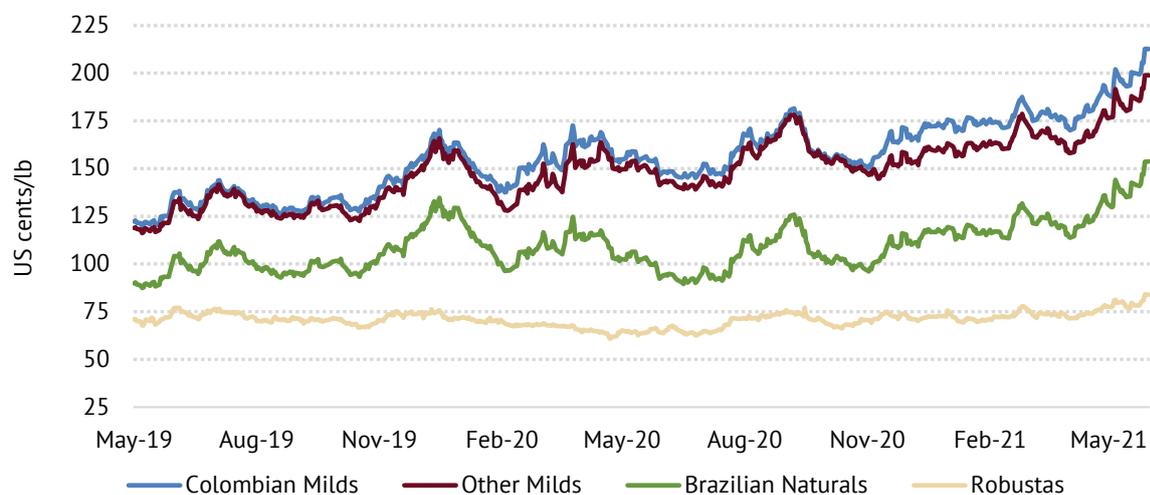
図1に示す直線の傾向は、2020/21コーヒー年度経過8か月間のコーヒー価格が継続的かつ着実に上昇したことを示しており、コーヒー生産者にとっての報酬がより高い水準に戻ることを示す予兆とも見える。

図 1: ICO複合指標価格



2021年5月は全てのグループ指標価格が4月に対して上昇した。ブラジルナチュラルが最大の上昇を示し13.4%上昇の140.85セント、2017年2月以来の最高値である。アザーマイルドは4月の168.65セントに対して10.6%上昇の186.46セント、2015年1月の190.0セント以降で最も高い。コロンビアマイルドは4月の181.70セントに対して9.5%上昇し199.02セント、2014年11月の206.41セント以来の最高値をつけている。ロブスタは4月の74.47セントに対して5月は7%上昇し79.68セントで、2018年11月の83.52セント/ポンド以降で最も高い。

図 2: ICOグループ指標価格



ニューヨーク先物市場のアラビカは4月の134.77セントに対して5月は13.1%上昇して152.42セントとなった。ロブスタのアベイラビリティを示すロンドン先物市場は4月の63.76セントに対して5月は69.15セントで8.5%上昇した。（価格はいずれも第2・第3限月の平均）

コロンビアマイルドとアザーマイルドマイルドの価格差は3.8%縮小して12.56セントだった。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は1.1%拡大している。アザーマイルドとブラジルナチュラルとの価格差は2.6%拡大し45.61セントとなった。アラビカとロブスタの価格差は拡大し、コロンビアマイルド、アザーマイルド、ブラジルナチュラルのそれぞれで、11.3%、13.4%、23.1%となっている。ニューヨークとロンドンの先物市場で測定されたアラビカとロブスタのアービトラージ17.3%拡大し83.27セントだった。

ICO複合指標価格の5月のボラティリティは4月の7.3%から8.7%に上昇した。全てのアラビカグループで5月はボラティリティが上昇し、ブラジルナチュラルは最大の11.6%を記録した。ロブスタは0.4%低下し6.7%だった。ロンドン先物市場のボラティリティは0.6%低下して7%だったが、ニューヨーク先物市場では4月の9.3%から1.7%上昇して11%となった。2021/22コーヒー年度のブラジルの生産量減少見通し、および気候関連の災害を受けた他のアラビカ生産国も大きく生産量が減少する見込みであることから、アラビカグループの価格ボラティリティが上昇している。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ



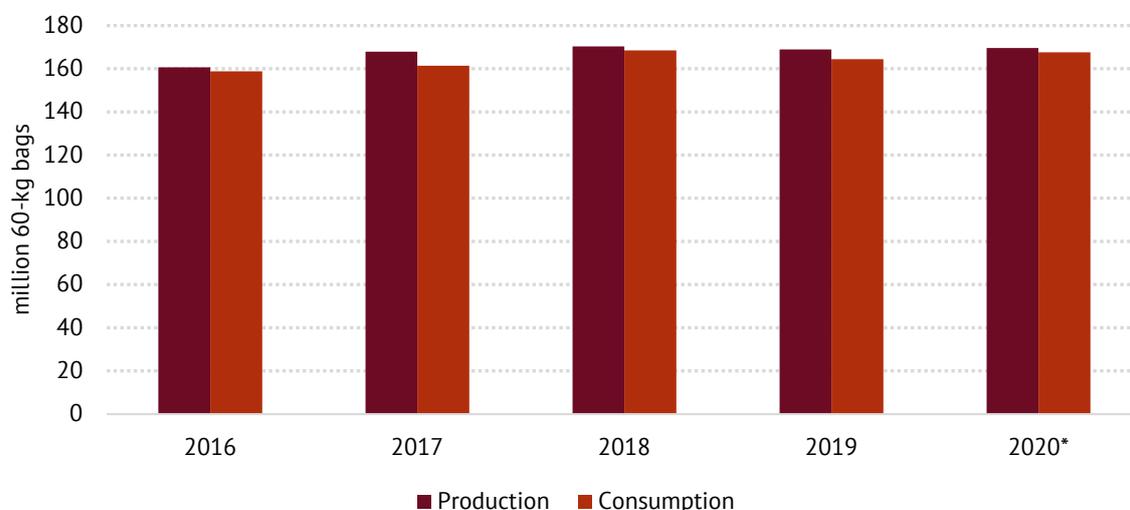
図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ 30日移動平均



2021年5月、ニューヨーク先物取引所が保有するウォッシュドアラビカの認証在庫は221万袋、ロンドン先物取引所のロブスタの認証在庫は267万袋で、それぞれ7%と6%増加した。

2020/21コーヒー年度の総生産量は0.4%増の1億6,960万袋、うちアラビカは2.3%増の9,924万袋と推定されている。ロブスタの生産量は2.1%減の7,036万袋と見込まれている。地域レベルでは、アフリカの2020/21コーヒー年度生産量は1,868万袋で前年度と変わらず、またアジア・オセアニアは、2019/20年度の4,945万袋に対して2020/21年度は1.1%減の4,893万袋にと予測されている。メキシコ・中央アメリカは2019/20年度1,960万袋に対して2.1%減の1,919万袋と予想され、この地域の一部の国では、コーヒー年度の初めにイータハリケーンとイオタハリケーンの影響を受け、生産およびマーケティングインフラに生じた被害からの回復に未だ苦しんでおり地域の減少は顕著となる可能性がある。南米は2019/20年度の8,120万袋に対して2%増の8,280万袋が見込まれている。ただし、すでに始まっているブラジルの2021/22クロープがアラビカの裏年であること、また平均以下の降雨量による影響を強く受けており、大幅な生産量減少が見込まれている。

図 5: 生産量と消費量（コーヒー年度）

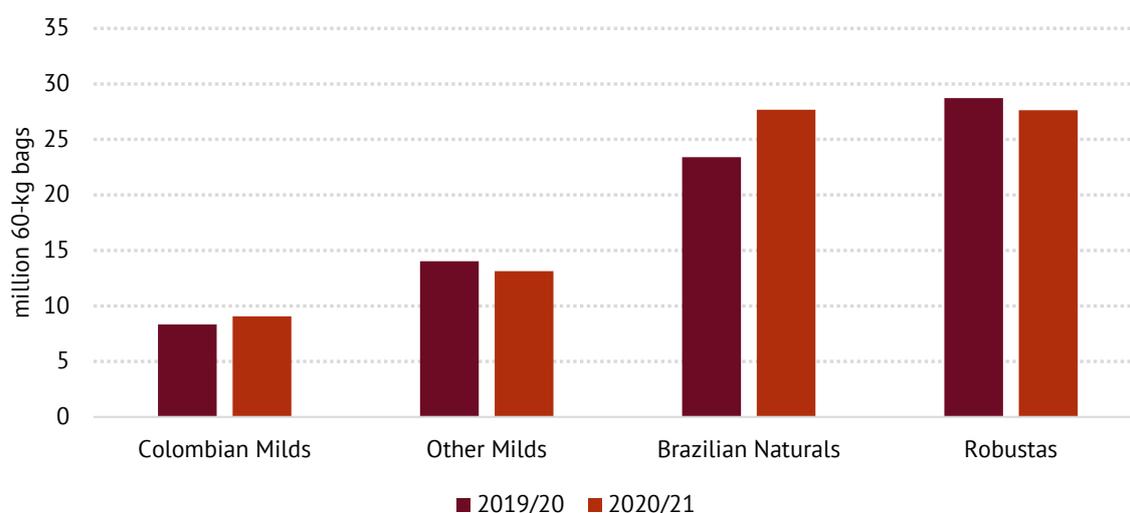


2020/21年度の世界コーヒー消費量は2019/20年度の1億6,443万袋に対して1.9%増の1億6,758万袋と予測されている。COVID-19パンデミックによる種々の制限措置の緩和、景気の回復見通しにより消費者は自信を取り戻しつつあり、世界のコーヒー消費は明るい見通しにある。輸入国の消費と輸出国の国内消費はそれぞれ2.3%と1.0%の増加が見込まれている。アフリカの消費量は2.1%増の1,227万袋、アジア・オセアニアは1.3%増の3,670万袋、メキシコ・中央アメリカは0.7%増の536万袋と予想されている。ヨーロッパと北米はそれぞれ1.8%と3.7%の増加、また南米の消費量は1.2%の増加予想である。その結果、世界の消費量に対する総生産量の余剰は前年度の450万袋から202万袋に減少する見込みである。

現状の市場ファンダメンタルズ、コーヒー輸出国で予想される単収の減少、およびクレジットへのアクセス制限によるコーヒー農園での投資の減少により、2021/22コーヒー年度のコーヒー需給は逼迫することが予想される。

2021年4月の輸出は1,140万袋で2020年4月の1,129万袋に対して1%増加した。2020/21コーヒー年度経過7か月の輸出は7,752万袋に達し2019/20年度同時期の7,449万袋に対して4.1%の増加である。2020/21コーヒー年度経過7か月のコロンビアマイルドとブラジルナチュラルの累積輸出は、それぞれ8.8%増の907万袋、18.3%増の2,768万袋である。一方、アザーマイルドは2019/20年度の1,403万袋から6.4%減の1,314万袋だった。2020/21年度同時期のロブスタ輸出は3.8%減の2,764万袋である。

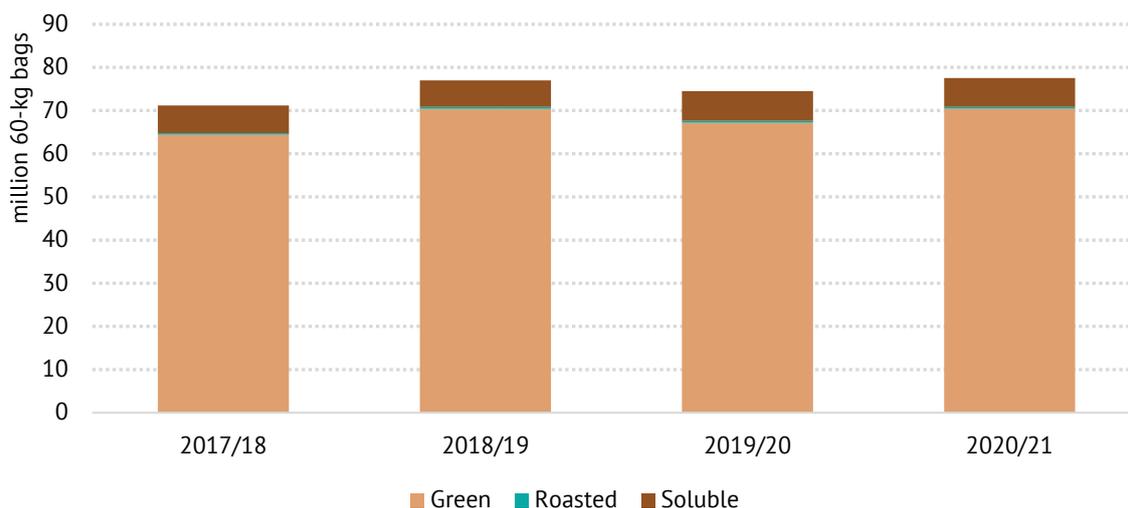
図 6: コーヒーグループ別の輸出量 (10月-4月)



輸出増加の背景は主に比較的高い価格水準とcovid-19パンデミックによる移動制限の緩和である。しかし、輸出用コンテナの Availability 懸念が依然として国際取引での主要懸念材料となっている。2020/21コーヒー年度経過7か月の生豆の輸出は前年同時期の6,720万袋に対して4.8%増の7,042万袋だった。焙煎コーヒーは推定6.3%減の403,767袋、ソリュブルコーヒーは2019/20年の686万袋から2.4%減の668万袋である。

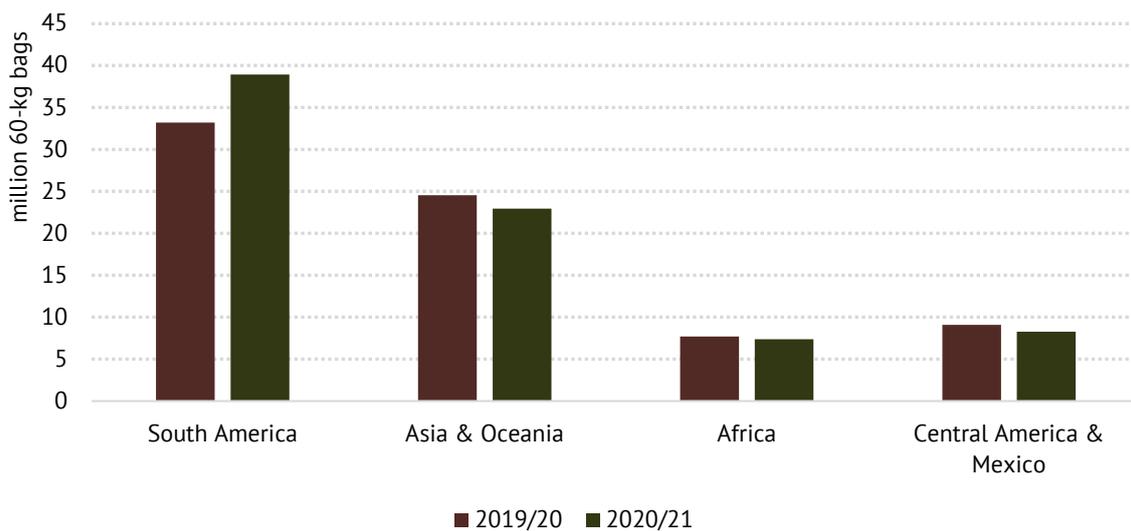
アフリカ地域のコーヒー輸出は2020/21コーヒー年度経過7か月では4.1%減の737万袋となり、エチオピア、コートジボワール、マダガスカルは、それぞれ25.6%、46.3%、55.7%減少した。一方、地域最大の輸出国であるウガンダは16.2%増の340万袋を記録した。

図 7: コーヒー形態別の輸出量（10月－4月）



アジア・オセアニアの2020/21コーヒー年度経過7か月の輸出は6.5%減の2,294万袋だった、この期間のベトナムの輸出は14.3%減の1,476万袋、一方インドネシアは17.10%増の425万袋である。地域で3番目に大きな生産国であるインドの輸出は、2019/20年度の291万袋に対して6.43%増の301万袋だった。

図 8: 総輸出量（10月－4月）



メキシコ・中央アメリカの同期間の輸出は前年同時期に対して8.9%減の827万袋である。地域の一部は未だハリケーンIotaとEtaの深刻な影響から回復していない。特に、この地域最大の生産国であるホンジュラスの輸出は14.2%減の294万袋、ニカラグアは14.3%減の140万袋、グアテマラは9.41%減の159万袋だった。エルサルバドルとパナマはそれぞれ18.8%と34.4%の減少である。

南米の輸出は2020年10月から2021年4月までで17.3%増の3,893万袋に達した。この期間中ブラジルのコーヒー輸出は全形態合計で21.7%増の2,872万袋、コロンビアは8.6%増の814万袋だった。ペルーは前年並みの180万袋、一方、エクアドルは前年同時期の27万袋に対して4.7%減の26万袋だった。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
May-20	104.45	154.96	149.84	101.69	64.53	107.54	54.67
Jun-20	99.05	147.16	141.52	92.56	64.62	99.50	54.77
Jul-20	103.66	153.38	146.78	97.96	67.69	106.20	57.92
Aug-20	114.78	167.22	163.25	111.79	72.68	120.98	62.89
Sep-20	116.25	168.36	166.56	113.81	72.77	122.08	63.35
Oct-20	105.85	154.28	152.06	100.37	68.36	110.70	59.14
Nov-20	109.70	161.21	150.73	106.41	72.38	115.48	62.82
Dec-20	114.74	170.44	157.81	114.96	72.04	124.46	62.41
Jan-21	115.73	173.42	160.69	116.69	70.71	127.59	60.54
Feb-21	119.35	176.96	166.43	120.06	73.37	129.69	63.07
Mar-21	120.36	177.49	167.05	122.16	73.86	131.72	63.90
Apr-21	122.03	181.70	168.65	124.18	74.47	134.77	63.76
May-21	134.78	199.02	186.46	140.85	79.68	152.42	69.15
% change between Apr-21 and May-21							
	10.4%	9.5%	10.6%	13.4%	7.0%	13.1%	8.5%
Volatility (%)							
May-21	8.7%	8.1%	8.8%	11.6%	6.7%	11.0%	7.0%
Apr-21	7.3%	6.9%	7.2%	9.3%	7.1%	9.3%	7.6%
Variation between Apr-21 and May-21							
	1.4	1.2	1.6	2.3	-0.4	1.7	-0.6

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds	Colombian Milds	Colombian Milds	Other Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	New York*
	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	Brazilian Naturals	Robustas	Robustas	London*
May-20	5.12	53.27	90.43	48.15	85.31	37.16	52.87
Jun-20	5.64	54.60	82.54	48.96	76.90	27.94	44.73
Jul-20	6.60	55.42	85.69	48.82	79.09	30.27	48.28
Aug-20	3.97	55.43	94.54	51.46	90.57	39.11	58.09
Sep-20	1.80	54.55	95.59	52.75	93.79	41.04	58.73
Oct-20	2.22	53.91	85.92	51.69	83.70	32.01	51.56
Nov-20	10.48	54.80	88.83	44.32	78.35	34.03	52.66
Dec-20	12.63	55.48	98.40	42.85	85.77	42.92	62.05
Jan-21	12.73	56.73	102.71	44.00	89.98	45.98	67.05
Feb-21	10.53	56.90	103.59	46.37	93.06	46.69	66.62
Mar-21	10.44	55.33	103.63	44.89	93.19	48.30	67.82
Apr-21	13.05	57.52	107.23	44.47	94.18	49.71	71.01
May-21	12.56	58.17	119.34	45.61	106.78	61.17	83.27
% change between Apr-21 and May-21							
	-3.8%	1.1%	11.3%	2.6%	13.4%	23.1%	17.3%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2016	2017	2018	2019	2020*	% change 2019/20
PRODUCTION	160 608	167 868	170 322	168 942	169 604	0.4%
Arabica	99 940	98 187	99 919	97 041	99 245	2.3%
Robusta	60 668	69 680	70 403	71 901	70 360	-2.1%
Africa	16 839	17 461	18 579	18 684	18 679	0.0%
Asia & Oceania	47 930	52 203	48 173	49 452	48 930	-1.1%
Mexico & Central America	20 322	21 752	21 636	19 598	19 194	-2.1%
South America	75 516	76 453	81 934	81 208	82 802	2.0%
CONSUMPTION	158 781	161 377	168 492	164 436	167 584	1.9%
Exporting countries	48 334	49 686	50 245	49 982	50 497	1.0%
Importing countries (Coffee Years)	110 447	111 691	118 247	114 455	117 087	2.3%
Africa	10 702	11 087	12 017	12 019	12 273	2.1%
Asia & Oceania	35 068	34 903	36 472	36 241	36 706	1.3%
Mexico & Central America	5 193	5 273	5 431	5 321	5 356	0.7%
Europe	52 148	53 251	55 637	53 316	54 250	1.8%
North America	29 559	29 941	31 779	30 628	31 768	3.7%
South America	26 111	26 922	27 156	26 912	27 232	1.2%
BALANCE	1 827	6 491	1 830	4 506	2 019	

In thousand 60-kg bags

*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report.

表 4: 輸出国の総輸出量

	Apr-20	Apr-21	% change	October-April		
				2019/20	2020/21	% change
TOTAL	11 293	11 405	1.0%	74 493	77 521	4.1%
Arabicas	7 017	7 385	5.2%	45 768	49 883	9.0%
Colombian Milds	776	1 155	48.9%	8 335	9 069	8.8%
Other Milds	2 673	2 684	0.4%	14 026	13 136	-6.4%
Brazilian Naturals	3 569	3 545	-0.7%	23 406	27 679	18.3%
Robustas	4 275	4 020	-6.0%	28 725	27 637	-3.8%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/rade_statistics.asp

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Jun-20	Jul-20	Aug-20	Sep-20	Oct-20	Nov-20	Dec-20	Jan-21	Feb-21	Mar-21	Apr-21	May-21
New York	1.90	1.82	1.45	1.26	1.30	1.40	1.52	1.75	1.92	1.97	2.07	2.21
London	1.99	1.90	1.85	1.85	2.04	2.24	2.31	2.40	2.44	2.50	2.53	2.67

In million 60-kg bags